

新型コロナウイルス感染症の院内発生について【第3報】

8月16日にご報告した新型コロナウイルス感染症の院内発生経過と、それに伴う診療体制についてお知らせします。

【感染者の状況】

8月16日に報告させていただいた新型コロナウイルス感染症院内発生で、8月20日に、新たに職員1名の感染が判明しました。
現在の感染者数は、患者様2名、職員6名の計8名となっております。

【診療体制】

院内感染を受けまして、以下の通りとさせていただきます。

- ・【一般外来】継続
- ・【発熱外来】継続
- ・【救急外来】継続
- ・【入院】当該病棟への新規入院の制限
- ・【手術】継続、一部の予定手術は延期
- ・【健診・人間ドック】継続
- ・【ワクチン接種】継続
- ・【通所リハビリ】継続

更なる感染拡大の防止に努め、今後一日も早い感染の収束に尽力してまいります。
患者様及び地域の皆様、医療機関の皆様におかれましてはご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。状況については随時ホームページで更新いたします。

以上

2022年8月20日
茅ヶ崎徳洲会病院
院長 立川 隆光